

## ～入試相談を終えて！受験に向けて始動！～

タイトル通り！みなさんが受験する私立高校に相談に行ってきました。担任の先生から「高校から出願の準備を進めるように」と言われた人も多いと思います。私立高校の受験校が決まり、少しホッとしていると思いますが、ここからが受験に向けて本格的に動き始めることになります。

まずは、自分自身が受験までのスケジュールを把握できているかが、大きなカギになります。“なんでスケジュールがカギなのか・・・。”学校生活では、月初めに行事予定表が学校から配付されますが、みなさんはそれを見て目的の日付までに“自分は何をして、何を準備しないといけないか”考えるはずですが、例えば中間試験や期末試験の月を思い出してください。2週間前にテスト範囲表が配られて、どのように学習計画を立てテストに臨むのか考えたと思います。それと同じで、受験に向けて今何をしないといけないか、いつごろ何をすればよいのか、自分で考え計画を立てることで当日、最大限の力が発揮できるのです。

担任より今後のスケジュールの話もあったかと思いますが、前文で書いた通り受験に向けて“自分のやるべきこと”をはっきりと理解し、スケジュール表が書けるようにしておきましょう。

みなさんが把握しておくべきものとしては、まずは“出願期間”“受験日”“合否発表日”です。また、出願の書類は、みなさん自身が web 上で情報を入力したり、独自の出願用紙に記入したりします。期間ギリギリに入力や記入をすると誤記載が発生しますので、余裕を持って願書は記入しましょう。



みなさんも気づくと思いますが、1年生から今まで“何のためにテスト計画を立てるの？めんどくさい”と感じた人も多いと思います。でも、その“計画を立てる”経験が、受験の時に大きな力として生きてくるのです。今までの学校生活での歩みが、ここで活かされることを改めて理解できるのかもしれませんが、学校生活の中で“何でこんなこと”と思っていることが、これからのみなさんの生活の中で生きてくるのがもっとあります。“今”という時間を大切に過ごして、受験に向けて備えをしっかりとっておきましょう。



## ～標準服の決まりを確認しておこう～

自分の着こなしを改めて見直してください。最近のみなさんの標準服姿を・・・。しっかりと着こなしているようで、どこか守れていない部分が見つかったりします。例えば、ブレザーのボタンを外しているとか、セーターの色が目立つとか。それを中学校の先生方に注意されるということは、高校に行った時の先生方も同じ印象をもつと言えます。日頃の学校生活では注意されて、“「学校生活の決まり」にはそんなこと書いていません”という人もいますが、「きまり」の前に社会的モラルの中で考える必要があると思います。ここは学校です。学びの場に“かっこいい”や“おしゃれ”などは必要ありません。きちんとした服装が受験までに整えられるように努めていきましょう。



## ～保護者の方へ～

今年もあと数日で終わります。年を越すと、いよいよお子さんたちの受験が本番を迎えることとなります。冬休み中ずっと勉強では、心に余裕がもてません。ぜひ、お子さんたちに少しは心を休める時間をとり、受験に向けて家族での協力をよろしく願います。生徒向けにも書きましたが、お子さんと一緒にスケジュール確認をよろしくお願いいたします。